

# 地域福祉重点事業助成金

## たかしまの町を良くする

# 助成金交付のてびき

(令和2年度版)

この助成金は、高島市民の皆様にご協力いただいた共同募金が財源です。



【お問い合わせ先】

### 高島市共同募金委員会

事務局 社会福祉法人高島市社会福祉協議会内

高島市新旭町北畑 45 番地 1 新旭総合福祉センターやすらぎ荘

☎ 0740-25-5730 FAX 0740-25-5177

【お近くの社協窓口はこちら】

地域	施設名	住所	電話
マキノ	はあとふるマキノ	マキノ町新保 1095 番地	27-1700
今津	えがお屋本舗上弘部店	今津町上弘部 438-2	28-7525
今津	デイサービスセンターしふくの杜	今津町桂 830 番地 1	22-8211
朽木	はあとふる朽木	朽木市場 593 番地 1	38-8000
	寄り合い処「くつつき」(金曜のみ)	朽木市場 324 番地	—
安曇川	安曇川デイサービスセンター	安曇川町田中 555 番地	32-2133
高島	高島総合健康福祉センター	勝野 680 番地	36-8222
新旭	新旭総合福祉センター やすらぎ荘	新旭町北畑 45 番地 1	25-5730



# 共同募金助成金 交付のてびき

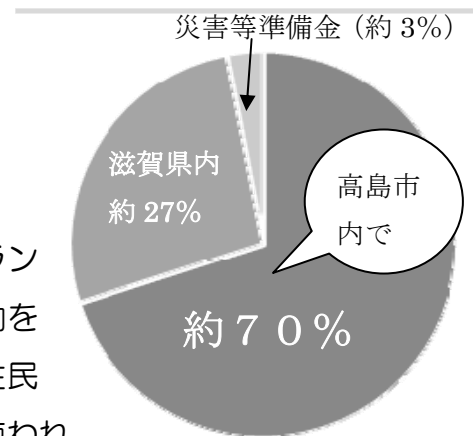
【たかしまの町を良くする助成金】

## 目次

◆たかしまの町を良くする助成金		
1. 助成の目的	.....	2
2. 助成対象の団体	.....	2
3. 助成の対象となる事業	.....	3
4. 助成限度額	.....	3
5. 新型コロナウイルス感染対策について	.....	4
6. 助成総額	.....	4
7. 応募方法	.....	4
8. 審査方法	.....	4
9. 交付決定および助成金交付	.....	4
10. 実績報告	.....	5
11. 助成の明示	.....	5
12. 助成金の返金・事業計画の変更	.....	5
13. 共同募金運動への参加	.....	5
◆申請書等の記入例		
申請書（様式1）	.....	6～9
請求書（様式2）	.....	10
実績報告書（様式3）	.....	11～15
◆付録	.....	16

●高島市でご協力いただいた赤い羽根共同募金は、約70%は、高島市内の福祉活動に  
約27%は、滋賀県内の広域的な福祉活動に  
約3%は、万が一の災害に備えています。

●高島市で集められた募金の約70%は、市内の多くのボランティアグループや福祉関係団体へ助成金として交付し、活動を応援しています。また、多くの人たちを協議して策定した住民のための「高島市地域福祉推進計画」に基づいた活動にも使われています。詳しくは、高島市共同募金委員会事務局までお問い合わせ下さい。



## 地域福祉重点事業助成金 たかしまの町を良くする助成金について

### 1. 助成の目的

高島市共同募金委員会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めることを目的に、「高島の町を良くしよう」と、高島市民が主体的に取り組む福祉活動を広く支援することを目的に助成します。

### 2. 助成対象の団体

地域活動や地域貢献活動をおこなうグループまたは団体等（法人格を問わない）で高島市内に事務所もしくは活動拠点を有する団体。

ただし、①～⑤の要件をみたしているグループまたは団体に限ります。

- ①事業主が非営利であること
- ②事業が公益性を有すること
- ③特定の企業、政党、宗教団体等から独立して活動していること
- ④事業の実施に必要な資金の確保が困難であること
- ⑤当該事業について公的助成を受けていないこと（個人は対象になりません）  
（具体的には、福祉関係団体、ボランティアグループ、区・自治会、保育園、幼稚園、子ども園、学校、社会福祉法人、NPO法人等）



新型コロナウイルスの影響の中でも、つながりを絶やさない工夫ができると良いですね。

Q：どんな活動をすればいいの？

A：高島市の皆さまには、「たかしまの町を良くしたい。」「たかしまの町が良くなってほしい。」という気持ちを含めて共同募金にご協力いただいています。

そんな気持ちのつまった共同募金を財源にしておこなう事業です。

「赤い羽根共同募金に是非、応援してほしい」と、皆さん（グループ、団体）で協議して申請して下さい。

具体的には地域の課題解決（例えば、見守り活動や生活支援、障がい者の社会参加・交流事業、子育て支援など）に取り組む事業ですが、遠慮なく、ご相談ください。

### 3. 助成の対象となる事業

①市内で、地域福祉を推進する「たかしまの町を良くするための事業」とします。（活動期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日）

ただし、次の事業は対象にしません。

- ・地域福祉的な性格が明らかでない事業
- ・政治、宗教、組合の運動の手段や営利のためにおこなう事業
- ・助成による効果が期待できない事業
- ・他の助成金や補助金との重複や公的補填する事業

②例えば、休学中の子どもたちの学習の機会を増やす事業、新しい生活様式（身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや「3密（密集、密接、密閉を避ける等）」を視野に入れた防災訓練やつながりを絶やさないための事業（新型コロナウイルス感染防止の中で「今できる」事業）などは、優先的に助成します。

③団体の構成員のみを対象とした慰労会や忘年会は助成対象外です。



### 4. 助成限度額

定額で、1団体あたり上限10万円（千円未満は切捨て。）

※総事業費とは、助成を受けておこなう事業の費用の総額です。

団体の運営費には助成できません。

助成対象となる経費 (事業に直接使う費用)	助成対象とならない経費
事業の実施に直接必要な経費（講師謝礼、講師旅費、食糧費（材料費に限る）、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、保険料、使用料及び賃借料、新型コロナウイルス感染対策にかかる経費（消毒液など）、その他会長が認める経費	団体運営費 (事務所家賃、光熱水費、人件費等) 事務機器備品（パソコン、プリンター、プロジェクター、デジタルカメラなど） 食材料以外の飲食費

★慰労会や忘年会、会議のお茶菓子等の飲食代は助成対象外ですのでご注意ください。

★共同募金は住民の皆様からの善意の募金であり、寄付者の意向に合わない内容や、誤解を招く内容への使用は認めていません。

## 5. 新型コロナウイルス感染対策について

- ①新型コロナウイルス対策については、厚生労働省や滋賀県、高島市からの最新の情報を参考に感染拡大防止に十分配慮して活動してください。
- ②マスクを着用したままの活動では、熱中症予防に十分配慮してください。
- ③新型コロナウイルスの感染拡大防止を理由として、やむを得ず事業の開催ができない場合の助成金の取り扱いは次のとおりです。
  - ・事業の開催に向けて事前に準備した費用は、助成対象とします。
  - ・事業当日までにキャンセルができる費用（実績報告書に領収書の添付ができないもの）は、返金していただきます。

## 6. 助成総額

30万円（ただし、助成事業全体の予算枠により、変更することがあります。）

## 7. 応募方法

- ①所定の申請書（2枚）に必要事項を記入のうえ、高島市共募事務局あるいは、社協窓口に令和2年7月17日（金）までに提出してください。
- ②申請書等は、社協のホームページよりダウンロードできます。

## 8. 審査方法

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の公開面接型審査は中止し、令和2年度は審査委員会による書類審査により、助成先及び助成金額を決定します。
- ②書類審査のため、助成申請内容の詳細について、電話等で問い合わせることがあります。その場合は、審査にご理解・ご協力ください。

※審査委員会とは、住民の声を公正に代表する者で構成され、共同募金の助成の審査を行う機関です。

## 9. 交付決定および助成金交付

- ①令和2年8月中旬に、グループ代表者へ審査結果を文書により通知します。
- ②令和2年8月20日（予定）に指定口座に振込みます。

## 10. 実績報告

- ①実績報告期限の令和3年3月15日（月）、もしくは事業が終了した時のいずれか早い方で提出してください。（3月15日時点で事業が終了していない場合は事務局までご連絡ください。）
- ②提出時には、活動がわかる写真と領収書の添付が必要です。
- ③実績報告書等は、社協のホームページよりダウンロードできます。

## 11. 助成の明示

- ①事業の実施にあたっては、共同募金を財源にした事業であることが広く周知されるように案内チラシ等に明示してください。
- ②共同募金のマークを付録として本てびき16ページに添付しています。ご利用ください。

## 12. 助成金の返金・事業計画の変更

- ①何らかの理由で事業が実施できない場合（4ページ「5. 新型コロナウイルス感染対策について」でもご確認ください。）
- ②計画していた事業を変更する場合  
※①②が発生する場合は、高島市共募事務局まで連絡してください。

## 13. 共同募金運動への参加

赤い羽根共同募金運動にご理解をいただき、共同募金運動にご参加ください。街頭募金運動等のボランティア募集は、助成決定団体への連絡のほか、広報紙「しふくのふくし」でもご案内します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、令和2年度の共同募金運動については、状況を見極めながら参加のお知らせをいたします。

令和2年 7月 5日

## 令和2年度高島市共同募金委員会助成事業申請書

地域福祉重点事業 「たかしまの町を良くする助成金」

高島市共同募金委員会 会長 様

申請者	住所	〒520-1121 高島市勝野 1234		
	団体名	(ふりがな) ○○地域 (■■区、▲▲区、★★区)		
	代表者	(役職)	(氏名 ふりがな)	
	■■区 防災リーダー		○ ○ ○ ○	印
電話	090-1234-5678 (日中に連絡が取れる番号)			
申請者以外に連絡を希望される場合のみ、ご記入ください。	連絡先〒	電 話		
	氏 名	携帯電話		

### 1. 事業計画

事業名	事業の内容や目的を、端的に表すわかりやすい名前をつけて下さい。 <b>○○地域 3区合同防災力向上事業</b>
事業の目的	解決したい地域福祉課題をご記入下さい。 防災意識の向上と継続を目指し、■■区、▲▲区、★★区の3区役員、3区民が一丸となって取り組みを進める。 コロナ禍の最中、もしも災害が起こったら、私たち区民ができること、できないことを検証する。
事業内容	事業内容を全体的に簡潔にまとめて下さい。 ① 防災こんだん会実施 3区の役員・区民で○○地域の防災や災害で気になることなどについて意見交換する。 ② 防災事業（HUG等）と炊き出し訓練の実施 ・高島市災害ボランティア活動連絡協議会の防災に関する出前講座でHUGなどの体験型事業を実施する。 ・赤十字奉仕団の協力を得、炊き出し訓練の実施。 ③ 振り返り 訓練の振り返りと今後について意見交換する。

参加予定人数	のべ105人 ① 懇談会40人 ② 防災事業50人 ③ 振り返り15人	主な活動場所	〇〇地域交流センター・草の根広場
--------	--	--------	------------------

期待できる効果と今後の展望

〇〇地域の3つの区が協力して防災力の向上と助け合いの意識の向上を目指す。次年度以降も継続して事業を実施し、〇〇地域の広域的な防災活動として定着させたい。

事業を進めるうえで、社協や共募に期待する支援や共有しておきたいことをご記入下さい。

事業仕組みづくりの助言  
防災出前講座等の実施の際の協力



2. 事業予算書

※通常の年間予算全部ではなく、本事業に係る経費のみをご記入下さい。

※A（収入合計）とB（支出合計）は同額になります。

科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
収入の部		
共同募金助成金	60,000	たかしまの町を良くする助成金
参加費	5,000	@100×50人
収入合計	65,000	A
科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
支出の部		
会議費	5,000	茶菓子等（2回分）
消耗品費	30,000	方眼紙、ペン等消耗品費（防災こんだん会・防災事業）・紙・インク代わりばし・ハイゼックス・紙皿
食材料費	15,000	炊き出し訓練時食料費
啓発グッズ	6,000	笛50個
衛生用品	1,000	消毒液
光熱費	8,000	ガス代
支出合計	65,000	B

AとBは同額になります

3. 団体の概要

団体の目的	〇〇地域の防災に関する意識向上の推進を目指す。		
主な活動	防災訓練やポンプ作動訓練等の〇〇地域に関する防災事業全般		
団体としての 問題点や課題	1年ごとで任期が終わる区役員が担当していることから、事業を継続して実施して実績としての成果を積み上げていくことが難しい。		
構 成 員 名 簿 (既存の名簿を添付していただいても結構です)			
1	別紙のとおり	16	
2		17	
3		18	
4		19	
5		20	
6		21	
7		22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

※30名を超える場合は、別紙（様式問わず）で報告してください。

助成金の請求は、審査会の審査終了後となるため、この日付で提出ください。審査が通らなかった場合は無効となりますのでご了承ください。

令和2年8月11日

## 高島市共同募金委員会助成金請求書

高島市共同募金委員会会長 様

申請者	住所	〒520-1121 高島市勝野 1234	
	団体名	(ふりがな) 〇〇地域 (■■区、▲▲区、★★区)	
	代表者	(役職) (氏名 ふりがな) ■■区 防災リーダー ○ ○ ○ ○ 印	
	電話	090-1234-5678 (日中に連絡が取れる番号)	
申請者以外に連絡を希望される場合のみ、ご記入ください。	連絡先〒	電 話	
	氏 名	携帯電話	

下記のとおり高島市共同募金委員会助成金（助成金名：たかしまの町を良くする助成金）を請求します。

請求金額	60,000	円
------	--------	---

振込口座（個人の口座には振込できませんので、団体で開設した口座を指定してください。）

金融機関名 △ △ <b>銀行</b> 農協	支店名 □ □ 支店	種類種別 <b>普通</b> ・当座)
口座番号 012345	口座名義 【フリガナ】 マルマルク ○ ○ 区	

※指定金融機関がゆうちょ銀行の場合は、金融機関から振込をする場合の支店名・口座番号を記入してください。

※口座名義等の間違いが無いよう、また、必ずフリガナもご記入下さい。

口座確認のため、通帳見開きページのコピーを貼付してください。

(口座名義がカタカナで印字されているもの)

### 貼付欄

令和3年 3月 15日

## 令和2年度高島市共同募金委員会助成事業実績報告書

地域福祉重点事業 「たかしまの町を良くする助成金」

高島市共同募金委員会 会長 様

報告者	住所	〒520-1121 高島市勝野 1234	
	団体名	(ふりがな) 〇〇地域 (■■区、▲▲区、★★区)	
	代表者	(役職) (氏名 ふりがな) ■■区 防災リーダー ○ ○ ○ ○ 印	
	電話	090-1234-5678 (日中に連絡が取れる番号)	
報告者以外に連絡を希望される場合のみ、ご記入ください。	連絡先〒	電 話	
	氏 名	携帯電話	

事業名	〇〇地域3区合同防災力向上事業
助成決定額①	<u>60,000</u> 円 助成金額を記入してください。
精算額②	<u>60,000</u> 円 助成金額の内、支出した額を記入してください。
差 額	① — ② <u>0</u> 円 差額が生じた場合は返金になります。

**【添付書類】**

- 事業報告書
- 会計報告書
- 領収書 (コピー可)
- 活動がわかる写真・広報物等

※ 提出期限 令和3年3月15日 (月)

(3月15日時点で事業が終了していない場合は事務局までご連絡ください)

## 事業報告書

事業の内容とその実施方法につき実施の体制も含めて簡潔に記入してください。

※実施日、実施回数、参加者数など、実施された事業の内容がわかるように記入して下さい。

### 〇〇地域防災力向上事業 準備会議

5月〇日 準備会議

役員18名 災害ボランティア連絡会 3名

8月〇日 最終打合せ

役員17名 災害ボランティア連絡会3名

### ①防災こんだん会

〇月〇日 3区の防災への取り組み状況共有

参加者26名

〇月〇日 〇〇区の事例報告から防災を考える

参加者28名

〇月〇日 広域的取り組みの必要性を考える

参加者30名

### ② 防災事業

9月〇日 HUG（防災出前講座）・炊き出し訓練

役員18名 参加者29名

災害ボランティア連絡会3名・赤十字奉仕団5名

参加者合計：55名

### ③ 振り返り

10月〇日 役員で訓練の振り返りと今後について話し合う。

役員18名

※これをもとに、助成事業の内容を公開しますので、全体的に簡潔にまとめてください。

事業の成果（この事業をとおして、感じたことや嬉しかったことなどをご記入下さい。）

- 1つの区の課題を3つの区の課題としてみんなで話し合い、共有することができた。
- 炊き出し訓練を通して、赤十字奉仕団の活動を知ることができた。また、ハイゼックスを使ったメニューや炊き出しするための段取りが分かった。
- 助成を受けて活動をしたことで、共同募金の意義を知り、地域で考えるきっかけになった。
- コロナ禍の最中、もしも災害が起こったら私たちができること、できないことの整理ができた。特に避難所での身体的距離をとることは大変難しかったし、感染防止のための備品整理も区として必要だと感じた。

事業の課題（今後の課題）

- 一部の役員の負担にならないように、取り組みへの理解や協力を住民に広く呼びかけていく。

会計報告書

科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
収入の部		
共同募金助成金	60,000	たかしまの町を良くする助成金
参加費	4,700	@100×47人 (防災訓練)
収入合計	64,700	A
科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
支出の部		
会議費	6,000	茶菓子等 (@1,000×6回)
消耗品費	28,000	方眼紙、ペン (防災こんだん会・防災事業) コピー用紙、インク代 ハイゼックス・紙皿・割りばし
食材料費	16,000	炊き出し訓練時食材費 (小田巻蒸し・蒸しパン)
啓発グッズ	6,000	笛 50 個
衛生用品	1,000	消毒液
光熱費	7,700	ガス代
支出合計	64,700	B

AとBは同額になります

※A (収入合計) とB (支出合計) は同額となります。

※領収書のコピーを提出してください。

領収書（コピー可）貼付用紙（領収書をここへ貼ってください。）

貼 付 欄



付 録

※コピーをして切り取っていただき、チラシ等広報物に表示してください。

じぶんの町を良くするしくみ。  
赤い羽根共同募金



きりとり線



きりとり線



きりとり線

この活動のために受けた助成金は、皆様にご協力いただいた共同募金が財源です。



きりとり線